かがわ
自治連だより

住みたいね。嘉川　ひとよし　ものよし　ところよし

2024年（令和6年）
9月1日
Vol.29
発行:嘉川自治連合会
編集:広報委員会

令和6年度自治連活動計画 ……2・3
自治連5年度決算 6年度予算 ……4
嘉川のいいとこスポット ……5
地域では今 ……6
ふるさと嘉川への私の想い ……7
私の自治会は ……8

クッブ交流大会開催 6月23日（日）

クッブは子どもから高齢者まで楽しめるニュースポーツです。今年は12チームが参加しました。

嘉川八幡宮に今年も茅の輪設置

昨年に続き、茅の輪が完成。6月30日より"夏越の大祓い"をすることができました。

〒754-0897　山口市嘉川4651-1
山口市嘉川地域交流センター内
TEL/FAX:083-989-3956　Mail:info@kagawaj.com

ホームページを活用しましょう
パソコンやスマートフォンでご覧ください。
https://www.kagawaj.com/

くらし輝く嘉

令和6年度 自治

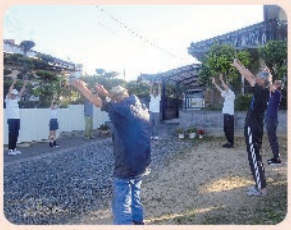
ひとづくり部会　◎部会長　落合　敏行

人と人との結びつき　健やかな嘉川を！

ひとづくり部会の今年度の事業は、① 乳幼児・児童・生徒を対象とした、子育てや通学時の見守り活動、夏休みのふるさと学習など、健やかな嘉川っ子の育成　② 自治会ごとの健康相談やいきいきサロン、高齢者対象の交通防犯講習など、健康長寿を目指した活動　③ 元気アップチャレンジや各種スポーツ用品の貸出し、体操など健康づくり団体への支援　④ 各種ボランティア活動の応援や地域の優れた人材の登録（人材バンク登録）など地域でがんばっている組織や人に対する活動の支援の4つのジャンルで事業支援や活動を展開することとしています。

人生100年と言われる今日、誰もが健康で安心して安全に暮らせる地域づくりが求められています。地域の皆さん一人一人の参加が人と人との結びつきとなります。

『みんなの元気がこだまするまち“かがわ”』
皆さんと一緒に作り上げましょう。


上嘉川駅前ラジオ体操

元気アップチャレンジ

環境づくり部会　◎部会長　深野　幸生

花いっぱい・ごみのない環境をめざして

嘉川自治連合会では、嘉川花いっぱい運動を進めています。毎年5月と11月に各自治会や子ども会、各団体に花苗を配布しています。子ども会等の花壇にはマリーゴールドやサルビアなどがきれいに咲いています。一生懸命に個性のある花を咲かせています。

暑い中の水やりの大切さ、大変さを思うと、本当にご苦労さまです。文化祭では花壇コンクールの表彰も行われます。今年は子ども会を含む他の団体やサークルも参加します。

昨年末は、JR嘉川駅のプランターの植付けに失敗しました、以前の古い土の再利用が原因でした。腐葉土等の有機物が土壌を改良し、水はけ水もちのよい肥えた土を作ります。土づくりの大切さを実感しました。

現在はJR嘉川駅でもプランターで上手に花を咲かせています。見て心を癒して下さい。待合室には嘉川自治連の掲示板が有り、本郷里山のMAP案内も掲載しています。是非ご覧ください。

また、11月末に「嘉川清掃の日」を設け、ごみのないきれいな町づくり運動を実施します。みなさまのご参加をお待ちしています。

安全づくり部会　◎部会長　秋本　武美

交通弱者を乗せて嘉川コミタクが走ります

運転に不安を感じた高齢者の方が運転免許証を自主返納されて、通院や買物などの外出に不便を感じておられます。この状況を少しでも改善しようと、嘉川コミタクが月・水・金曜日に1日4便運行されています。

嘉川地域の皆さんのために、地域内のタクシー事業者によって、また経費の不足分を補填される協賛企業の方に支えられて、このコミタクが走っています。

嘉川地域のうち江崎東地区からの運行ですが、通院や買物に、嘉川地域交流センターでの行事や活動に、バスやJRへの乗り換えにも利用されています。

川をめざして

連活動計画

また運行ルート上の皆さんも移動手段としてご利用いただいています。

まだご利用いただいていない方は、どんなに便利で楽な移動手段かを是非乗って体験していただきたいと思います。

その他に、駅やバス停から遠い高齢者のために、割引のあるグループタクシーもありますので、詳しくは嘉川地域交流センターへお尋ねください。

まちづくり部会　◎部会長　松崎　志郎

嘉川の酒「嘉穂の郷」づくり15周年記念行事等、嘉川らしいまちづくり実施

「日本一住みやすいね」と実感していただくまちづくりをめざし、交流の場・情報提供を行います。

一つ目は各種のウォークイベント活動、嘉川子どもみこしなど、ふれあい交流を行います。嘉川のよさを知り、楽しさを実感していただきます。今年の嘉川子どもみこしは9月8日に実施しますのでご参加・ご声援お願いします。

二つ目は嘉川の酒「嘉穂の郷」づくり。今年15周年を迎えます、残念ながら今年の田植え体験は雨で中止でしたが、稲刈り体験、新酒発表会等節目にふさわしいイベントを開催し、地域の方へ地酒に愛着を持っていただきたいと思います。

また、お菓子（酒粕・米粉）など嘉川特産品の普及を行います。Kagawa Market を奇数月の第三土曜日に開催し、販売をします。

三つ目は地域の様々な行事や活動を効果的に、多数の媒体を通して嘉川のすばらしさを実感していただきます。特にホームページのブログで様々な情報を発信します。

また、第6回「嘉川のいいとこ見つけちゃろ」写真コンテストを実施し、嘉川のよさを知っていただきます。

令和5年度撮影

自主防災本部　◎副本部長　小池　誠一

みんなで安心防災 みんなで災害に備えましょう

今年は7月11日に大雨による避難指示が発令され、嘉川地域交流センターに避難所を開設しました。幸いにも大雨にならず、避難者はありませんでした。

これから本格的な台風シーズンになり、避難警報が発令されると思います。危険を感じたら、一次避難所として、嘉川地域交流センターを、次に川西中学校・嘉川小学校・興進小学校を避難所として開設しますので、早めの避難をお願いします。

その前に普段から、ご家庭にあります山口市防災ガイドブックを開いて、住んでいる所にどのような災害リスクがあるのか、いつ、どこへ避難するか、皆さんで話し合っていただくことがとても大事だと思います。

自主防災本部としては、8月に避難所運営に関する研修会、自治会との連絡調整会議、10月から小中学校の防災学習を行い、もしもの災害に備えます。

家庭や地区で災害に備えること、発生した場合は地域全体で助け合うことが重要だと思います。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

嘉川自治連合会 令和5年度決算及び令和6年度予算

【収入の部】

単位(円)

費　目	令和5年度決算	令和6年度予算	摘　要
交　付　金	8,332,000	8,332,000	山口市地域づくり交付金
交付金(土木工事分)	4,456,000	4,456,000	土木工事分交付金
助　成　金　等	200,000	200,000	地区社会福祉協議会負担金
会　費　収　入	471,800	471,000	会費1戸200円
繰　越　金	215,681	440,899	前年度繰越金
雑　収　入	50,062	51	地域防災活動事業補助金ほか
合　計	13,725,543	13,899,950	

【支出の部】

単位(円)

事業名			令和5年度決算	令和6年度予算	摘　要
事　務　運　営　費			4,798,209	4,802,050	事務局人件費、事務費、消耗品等
ひとよし	ひとづくり部会	すこやか子ども未来	245,297	260,000	子育て支援、ふるさと学習、世代間交流学習の活動支援ほか
		みんなで健康長寿	180,000	220,000	いきいきサロン、老人クラブ支援、健康相談の実施ほか
		楽しい健康ライフ	233,446	200,000	元気あっぷチャレンジ、生涯スポーツ支援、健康活動支援
		がんばる人づくり	140,355	150,000	ボランティア組織等の支援、人材育成
ものよし	環境づくり部会	美しい環境づくり	1,149,240	860,000	花いっぱい運動、本郷里山づくり、地域の清掃活動ほか
	自主防災本部	みんなで安心防災	320,322	480,000	自主防災組織支援、防災研修・訓練、小中学生防災学習、防災備品整備等
	安全づくり部会	優しい交通ネット	4,000	110,000	コミタク利用促進、交通安全施設整備
	建設委員会	公共インフラ整備	4,456,000	4,456,000	法定外公共物等整備
ところよし	まちづくり部会	ふれあい交流	422,686	360,000	ふれあいウォーク、謎解きアドベンチャー、写真コンテスト、子どもみこし等
		歴史文化の伝承	66,230	50,000	文化遺跡維持管理ほか
		嘉川らしいまちづくり	342,290	350,000	嘉穂の郷酒米づくり体験、特産品開発
	広報委員会	嘉川の情報発信	629,984	690,000	広報紙発行、ホームページの運用管理、「住みたいね嘉川」DVD活用
地域づくり交付金計			12,988,059	12,988,050	
活　動　運　営　費			296,585	911,900	会議費、部会活動費、地域活動費等
合　計			13,284,644	13,899,950	

令和5年度収支決算額	収入額		支出額		次年度繰越額
	13,725,543円	－	13,284,644円	＝	440,899円

嘉川のいいとこスポット

嘉川には遺跡・史跡がたくさん！その中から少しだけご紹介します。

歴史スポット

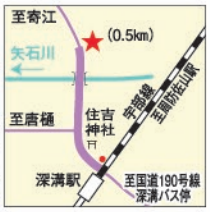
英霊塔（えいれいとう）

【下中野地区（嘉川タクシー横、山側の脇道に入って200m）】 ◎戊辰の役以後明治、大正、昭和の戦争による戦死者の顕彰のため、地区民の浄財で昭和33年11月に建設された。

パワースポット

横山地蔵尊（よこやまじぞうそん）

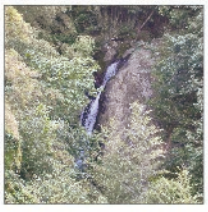
【寄江（深溝駅より地区入口右）】 ◎古民家の由来書によると、通りがかりの馬が怪我をして、この地蔵尊に祈願したら治ったとの噂が広まり難病でもお願いすれば平癒間違いなしと参詣者が多くなった。



自然スポット

権現の瀧（ごんげんのたき）

【西本郷（西畑～出葉の中間の谷）】 ◎落差約3m、昔は修験者もいた。滝上には祠や、対岸には石像などが祀ってあり厳しい中に清涼感がある。



嘉川には他にもたくさんのスポットがあります。

嘉川自治連合会ホームページの 嘉川史跡・遺跡ルートマップ 郷土学習と遺跡・史跡顕彰と整備事業 **をクリック！**

※嘉川自治連合会ホームページへは左のQRコードから

かがわ○×クイズ

雨で中止になった体育祭で出題予定だった、令和6年度 かがわ○×クイズ。ぜんぶわかるかな～？

1）嘉川小学校のシンボルである「くすの木」は、2本ある。
2）興進小学校のシンボルである「いぶきの木」は、10メートルより高い。
3）現在、嘉川地区には、40以上の自治会がある。
4）川西中学校は、昭和21年に設立された。
5）嘉川を通過するJRの本数は、2本である。

※答えは一番最後のページに。

嘉泉荘 宅地開発のため塩（潮）湯跡を移転

稽古屋地区の塩（潮）湯跡の標柱を少し東側にある嘉泉荘の駐車場に移転しました。しかし、残念ながら井戸の口は移動させることができませんでした。訪れてみて、往年「釈迦湯」と称された小さな銭湯（潮ぶろ）に思いをはせてみてはいかがでしょう。

地域では 今…

嘉川読書クラブの活動を終えて

◎元嘉川読書クラブ代表　竹本　信子

令和5年3月末に嘉川読書クラブは解散しましたが、この度、令和6年度山口県子ども読書活動団体の表彰を受けました。35年間活動でき表彰まで受けられたのは、地域の皆様や嘉川地域交流センターのご指導ご協力のお陰と感謝申し上げます。

嘉川読書クラブは、昭和63年8月末、旧嘉川公民館2階の本の置き場を図書室に整備し、運営と読書活動のため、会員20名で発足しました。以来図書室の運営管理を行なうとともに、幼児には、布絵本や大型絵本を手作りしました。その後嘉川公民館の旧館に「嘉川ライブラリー」として図書室が移転されたので、「わくわくお話会」を開催し、絵本を中心に子ども達とのふれあい活動に取り組みました。

平成13年、嘉川・興進の両小学校から絵本の読み聞かせの依頼があり、授業前の15分間絵本の読み聞かせをはじめました。児童は、目を輝かせ一所懸命聞いてくれていました。1人でも本を好きになるきっかけになればと思っています。また、1年に1回「おはなし会」を開きました。言葉遊びやブラックシアターなど出し物の作品作りは、子ども達の笑顔を励みに、皆で懸命に作りあげました。特に、ブラックシアターは人気で「光る紙芝居」をビデオにし、コロナ禍の保育園や小学校に配布しました。

私たちの活動は終わりましたが、頼もしい若い方々が引き継いでくれています。20年以上続く絵本の読み聞かせのある嘉川地区として、これからも永く続くよう願っています。

ふるさと嘉川再発見

◎嘉川地域交流センター所長　淺川　清治

4月より嘉川地域交流センターに着任いたしました淺川です。私事になりますが、嘉川に生まれ育ち、27年前にも嘉川地域交流センターに勤務しておりましたが、改めまして嘉川地域の皆様よろしくお願いいたします。

4月の着任後、地域内を巡回する中で、宅地化の進展、下水道や圃場整備など嘉川地域の発展を感じると共に、地区探訪ウォーキングにも参加（写真）する中で、歴史や豊かな自然の魅力を再発見しています。また、以前お世話になった方から笑顔で声をかけていただいたり、地域のためにと子育て支援、環境美化、土木、防災、福祉、社会体育など様々な地域活動に惜しみなく喜んで動かれている多くの方の姿を拝見したり、嘉川地域の皆様のやさしさ、温かさを日々感じながら仕事をさせていただいています。

NYタイムズ紙の「今年行くべき52か所」の3番目に山口市が選出されたことは皆さん御承知だと思いますが、山口市を推薦されたクレイグ・モドさんは、山口市長との対談の中で、歴史や文化、そして何よりもそこに息づく山口市民の優しさや温かい心、挨拶に感動したと話されています。私も皆様と接する中で、同じような思いを感じているところです。

今後、地域の皆様が安心して豊かに暮らせるよう、様々な地域課題の解決に向け、皆様とのつながりを大切に、寄せられる声をしっかりとお聞きし、お力もお借りしながら、一日一日を大切に頑張ってまいりたいと考えています。

令和6年度第二回地区探訪　岡ウォーキング

テーマ

ふるさと嘉川への私の想い

いつまでも集える場を

◎淺川　雅浩（赤坂）

私が住む赤坂地区は、小郡に隣接しているため、近年、住宅やアパートの建設が進み家並みも大きく変化、人も増加し続けています。住宅も人もなかなか増えない時期があったのが、嘘のようです。新しい住宅ができ、人が増え、子ども達の元気な声が聞こえるのは、どこか活気が出ていいものです。ただ「住めば都」とは言え、急激に変化する事を好まない意見も出てきます。

しかし、そんなに都会でなく、また田舎すぎることもなく、自然豊かでどこかのどかな土地柄は、長年あまり変化のない所があるからではないかと思います。

赤坂地区の真ん中にある真言宗浄福寺には、境内に隣接する公園と古墳と、それを覆う樹林があります。子どもが歩いて遊びに行け、樹林等自然にも触れあえる場です。地域住民の祭事や自治会主催の夏祭り等が行われる場所として、皆が集まりやすい場所は、珍しいと思います。

今後ますます、住宅や人が増えていくと思いますが、今のまま自然豊かで皆が集いやすい場所として大切にしていければと思います。そして、今までの住民と新しい住民が、うまく協調融合し、地元の良さや行事等を次代に引き継いでいければもっといいと思います。

農林水産大臣賞受賞（注）

農事組合法人川西の紹介

◎代表理事　小林　紀代士

川西地区は海抜の低い干拓地のため、排水条件が悪く圃場も狭小で耕作条件に恵まれず、経営面積も1ha未満の零細農家が大半を占めています。近年は兼業化や高齢化が進み、遊休農地が拡大し、地域農業の衰退が危惧される状況です。そこで地元有志が立ち上がり、圃場整備事業の導入に向け奔走。嘉川及び佐山の一部（7集落）の合意を図り、平成18年度より圃場整備事業を開始しました。整備事業を契機に法人化について検討を進め、平成20年9月に農事組合法人川西を設立しました。現在194戸が組合員となり、川西地区の75%に当たる106haを集積。大区画化と汎用化が進んだ農地を活用し、水稲・大豆・麦・野菜の田畑輪換による複合経営を展開しています。生産コストのさらなる削減についても、リモコン草刈機や農薬散布用ドローン等スマート農機を導入し、経費削減に努めています。川西では、将来を担う人材の育成と確保にも力を入れています。労働力を構成員だけに頼るのは限界が来ると考え、山口県立農業大学校の卒業生を平成27年に1名採用したのを皮切りに、令和6年までに女性2名と男性3名の計5名を採用しました。若い世代が働きやすい職場環境をつくるため、シャワー付休憩所を整備したり、育児・介護休暇や退職金制度等を設け、福利厚生も充実させています。職員にはJA等が開催する研修会へ積極的に参加させ、将来の法人経営が託せる人材になるよう育成しています。地域の皆様には今後もご協力を宜しくお願いいたします。

米田さん（左端）と末冨さん（右から2番目）は川西中学校卒業

（注）農業所得の向上や、農村が活性化している地域として表彰されたものです

情報発信

《私の自治会は》

市自治会の今昔物語

◎市自治会長　小池　義博

昔の市は、旧山陽道の半宿（宿場と宿場の中間）として街道を中心に家々が立ち並び、大変にぎやかな所だったと聞いています。（詳しくは交流センターの壁をご覧ください）

当時の市は上市、中市、下市から成り立っていて、現在では上市は上嘉川、中市は中市、下市は市と各自治体に別れましたが、今でも当時のなごりで市三区と呼びます。かつては市三区で運動会を開催したり、子ども会の球技大会に参加したりしました。夏の恵比寿社の祭りや、秋の嘉川八幡宮の礼大祭でのお下り、お上りの祭礼は、今でも市三区でお世話をさせていただいています。

そして今の市は、田んぼだった場所に新しい住宅が増え、若い家族が多く活気にあふれています。以前はカエルの鳴き声が聞こえていましたが、今では子ども達の遊ぶ声に変わり、元気をもらっています。この子ども達にふるさとだと言ってもらえる地区になればと願っています。

我家のお大師様です。以前は母屋内でしたが、母屋解体時に屋外に安置しました。

夏の思い出

◎幸の橋団地自治会長　平籔　忠義

私たちの地区では、毎年お盆明けの次の週の土曜日に団地を挙げての一大イベントとして夏祭り（友好祭）を開催していましたが、新型コロナウイルス感染の影響で、6年間止む無く中止。今年やっとコロナ禍が減少してきたので、従来の祭りを復活することになりました。

しかしながら、祭り中止の期間が長く、みんなの思いが薄くなり、また高齢化が進み過去のような盛大な祭りもむつかしくなりました。そこで全体的に内容を縮小した形で、今回より新たに以前の「友好祭」を「友好会」に名称変更。内容の見直しも行い、真夏の夕暮れのひとときを皆と共に楽しみ、交流の場をより一層深めて行くことにいたしました。

自治連 新任事務局長 ごあいさつ

◎事務局長　岡本　操

上中野に住み、6月から勤務しています。公務員、福祉施設職員などの勤務経験があります。「ひとよし、ものよし、ところよし」の魅力あふれる嘉川を、皆で作っていきましょう。よろしくお願いいたします。

編集後記

酒米の田植え写真を自治連だよりの表紙にと考えていました。残念ながら、嘉川地区体育祭と同じく降雨中止。クッブ交流大会の日も大雨でしたが、こちらは屋内競技であり、幸運にも何とか表紙用写真が撮れました。同じく表紙に用いた嘉川八幡宮の夏越の祓いの茅の輪も、初日の6月30日は雨で参拝客は少なかったようです。

天気に嫌われた上期でしたが、下期はこれを取り返すよう、全ての自治会行事が好天に恵まれますよう祈念します。

かがわ ○×クイズ の答え

1）○　明治24年出葉（ゆずりは）より移植
2）○　2本あるがいずれも12メートル以上
3）×　39自治会が正解
4）×　昭和22年が正解
5）×　山陽本線、宇部線、山陽新幹線の3本が正解